



ルドルフ・ハヴァラスによる家庭用劇場の人形より  
「水の精」フルジム人形劇博物館蔵



フランチšek・スカーラ「カエルの城」 ©František Skála



イアン・ヴァヴジーク・リーシュによる操り人形より  
「王子」フルジム人形劇博物館蔵

開館15周年記念 | 世界の絵本がやってきた

# ブラティスラヴァ 世界絵本原画展と チェコの人形劇

XXII. Bienále ilustrácií  
Bratislava Slovensko

2010.10/5火~12/5日

休館日: 第1月曜日(11月1日)

開館時間: 10:00-18:00 (毎週金・土曜日は20:00まで) \* 入場受付は開館の30分前まで

観覧料: 一般 800円(640円)/大学・高校生 560円(450円)

小・中学生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料


\* ( )内は前売・団体30名様以上、および市内在住60歳以上の料金

\* 前売券は、千葉市美術館ミュージアムショップ(9月26日まで)、ローソンチケット(Lコード:39755)、

千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(12月5日まで)にて販売。

\* 10月18日(月)は「市民の日」につき無料開放

主催: 千葉市美術館 / 読売新聞社 / 美術館連絡協議会

後援: スロヴァキア共和国大使館 / チェコ共和国大使館 / チェコセンター 

協賛: ライオン / 清水建設 / 大日本印刷

協力: スロヴァキア国際児童芸術館(BIBIANA) / (社)日本国際児童図書評議会(JBBY)

千葉市美術館

Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

TEL. 043-221-2311(代)

<http://www.ccma-net.jp>



バレトシュの劇場/アレシュ人形より「ドロウィー(背高のつぼ)」「カシュパーレック」馬 フルジム人形劇博物館蔵



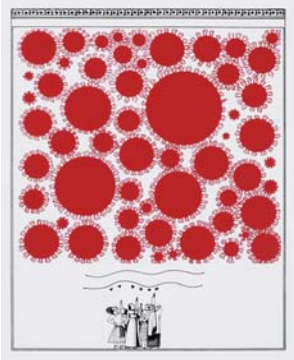
マルチナ・マトロヴィチョヴァー「トレーシーの虎」  
©Martina Matlovičová



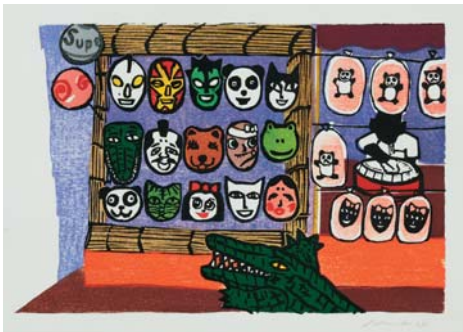
タシエス「まいごの幼子」 ©Tassies



智内兄助「ぼくがうまれた音」 今治城蔵 ©智内兄助



ファビアン・ネグリン「千の星とひとつの夜」  
©Fabian Negrin



山口マオ「わにわにのおでかけ」 ©山口マオ



イジー・フェデチュクによる家庭用劇場の人形より「房糸をつけた悪魔」「角の生えた歯のある悪魔」「魔界の王子」「王様」 フルジム人形劇博物館蔵

# ブラティスラヴァ 世界絵本原画展と チェコの人形劇

## XXII. Bienále ilustrácií Bratislava Slovensko

ブラティスラヴァ世界絵本原画展(略称BIB)は、スロヴァキア共和国の首都・ブラティスラヴァでおこなわれる世界最大規模の絵本原画展として知られています。1967年、当時のチェコスロヴァキアで第1回展が開催されて以来、2年ごとに開かれており、2009年秋に22回目を迎えました。世界各国から国内選考を経て出品された原画が一堂に展示されます。実際に出版された絵本の原画であることがコンペティションへの参加条件となるため、ベテラン作家による個性の競演を楽しむ機会といえるでしょう。

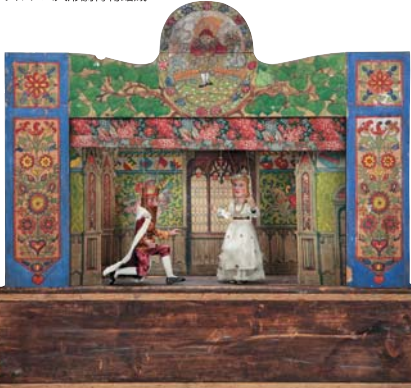
本展第一部では、グランプリをはじめとする受賞作品と日本人作家による出品作品を中心に、出品された各国の絵本とあわせてBIB2009年展を展覧いたします。また、第二部では、スロヴァキアの隣国・チェコ共和国の人形劇を紹介いたします。今回、フルジム人形劇博物館の協力を得て、家庭用人形劇場8台及び人形約170体を時代順に展示し、その歴史をたどります。本邦初公開の貴重なチェコの人形劇の世界をお楽しみください。

### ■BIB2009年展 日本人出品作家

あべ弘士 / 荒井良二 / こしたミカ / ささめやゆき / スズキコージ / 高島純 / 智内兄助(金牌受賞) / つかさおさむ / 山口マオ



「スベイブルとフルヴィーネク」  
フルジム人形劇博物館蔵



マルティエーネクの劇場 / ルドルフ・ハヴァラスによる家庭用劇場の人形より「王様」「お姫様」 フルジム人形劇博物館蔵

### 関連企画

#### ■講演会「人形劇と絵本・アニメーション — 国民的キャラクター・フルヴィーネクなど」

11月21日(日) 14:00より 11階講堂にて  
講師: 柴田勢津子(BIB2009審査員)  
先着150名様/聴講無料

#### ■出品作家によるワークショップ

自分を動物にたえてキャラクターをつくり、木版画にします。

講師: 山口マオ(イラストレーター)

11月6日(土) 13:30-16:30 11階講堂にて  
中学生以上20名様/要事前申込み/材料費500円

[申込方法] 往復はがき(住所・氏名・電話番号・年齢・性別を明記)にて、〒260-8733千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館「プラティスラヴァ・ワークショップ係」まで(10月26日(火)必着)。申込多数の場合は抽選。

#### ■糸操り人形のデモンストレーション

10月17日(日)、30日(土)、11月14日(日)、27日(土)

各日2回開催 14:00-14:30・15:00-15:30

荒川純子(人形劇団ブーク)

展示室内にて/申込み不要 \*観覧券が必要です。

#### ■チェコの人形劇映像上映

「三銃士」(上映時間54分)

「不思議なカップ」(上映時間42分)

会期中展示室内にてループ上映

#### ■市民美術講座

「タイガー・立石とポップ・アート— 絵画・漫画・絵本」

10月23日(土) 14:00より 11階講堂にて

講師: 水沼啓和(当館学芸員)

#### 「BIBと日本人作家たち」

11月20日(土) 14:00より 11階講堂にて

講師: 山根佳奈(当館学芸員)

いずれも先着150名様/聴講無料

#### ■ギャラリートーク

担当学芸員による:

10月6日(水)、11月4日(木) 14:00より

ボランティアスタッフによる:

会期中毎週水曜日 14:00より(10月6日をのぞく)

\*チケットをお持ちのうえ、8階展示室入口にお集りください。

### 次回展予告

12月14日(火)・2011年1月23日(日)

開館15周年記念

帰ってきた江戸絵画 ニューオーリンズ ギッター・コレクション展

### 交通案内

■JR千葉駅東口より

・徒歩約15分

・千葉都市モノレール県庁前方面行「葦川公園駅」下車徒歩約5分

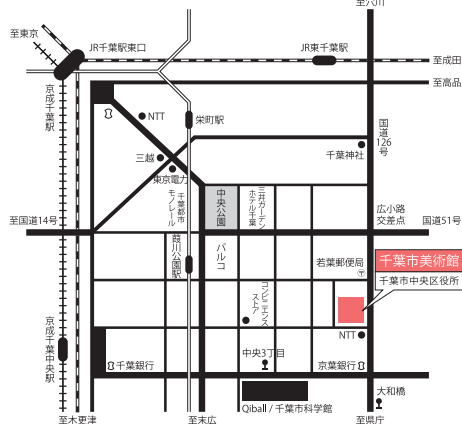
・バスのりば②より大病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分

■京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

■東京方面から車では京葉道路または東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

■地下に駐車場があります。

■千葉市中央区役所と同じ建物です。



## 千葉市美術館 Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

TEL. 043-221-2311 FAX. 043-221-2316

http://www.ccma-net.jp

